

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	2	課題区分	C	
横断的な課題	「晴れやかな空の下、心晴れやかに暮らす」確かな生活の基盤づくり					
地域重点政策	「晴れやかな空の下、心晴れやかに暮らす」確かな生活の基盤づくり					
佐久地域振興局						
実施機関	佐久地域振興局、佐久保健福祉事務所			担当課	所属	商工観光課、健康づくり支援課
事業名	佐久平プレメディカルケア産業創出事業				電話	0267-63-3158(商工観光課) 0267-63-3163(健康づくり支援課)
					E-mail	sakuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp (商工観光課) sakuho-kenko@pref.nagano.lg.jp (健康づくり支援課)
事業概要等	目的 (目指す姿)	健康長寿の先進地としての地域特性を活かし、病気の予防、早期発見・治療、健康増進等に関わるプレメディカルケア産業の創出を実現するため、地域の企業と医療機関・介護福祉施設が連携して、ものづくりとサービスが一体となった新たなビジネスモデルとなる製品開発を行う。				
	現状と課題	これまでの成果として、新たな製品開発を行う個別プロジェクトを17件行い、このうち11件の製品で販売実績が得られた。また、開発製品の一部は、医療・福祉関係者から高い評価を受けている。課題として、新たな製品開発を促進し、開発した製品を継続して販売するため、医療介護分野のニーズをより幅広く把握すると共に、参画する企業・団体等を増やしていく必要がある。				
	内容 (変更後の内容)	1 プレメディカルケア産業創出プロジェクト運営業務 産業支援機関である(一社)佐久産業支援センター(SOIC)が中心となり、地元企業と医療機関・介護福祉施設との連携による新たな製品の試作開発と事業化に向けた販路開拓を支援する。 健康増進やフレイル予防に関わる製品の試作開発では、(一社)歩行ケア協会をはじめとした身体活動・運動支援の団体等の協力を得て、試作開発品の実証やニーズ調査を実施する。 また、展示会等を通じて、医療介護分野のニーズ把握のための市場調査を実施する。 ○「国際福祉機器展」での開発品の展示・商談、市場調査 会期: 令和6年10月2日(水)~4日(金)(3日間) 場所: 東京国際展示場「東京ビックサイト」 2 SAKUメッセ出展事業 事業の取組みを広く一般の方にPRするため、SAKUメッセにブースを出展し、プロジェクトで試作された開発品を展示し事業を紹介する。 ○「SAKUメッセ」での開発品の展示・商談 会期: 令和6年10月3日(木)~5日(土) 場所: 佐久市総合体育館				
	事業期間	令和6年4月 ~ 令和7年3月				
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考		
	プレメディカルケア産業創出プロジェクト運営業務	新たな製品の試作開発・販路開拓支援	1,329,350			
	SAKUメッセ出展事業	プロジェクト事業の紹介・展示	221,723			
	合 計		1,551,073			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	個別プロジェクト事業化件数		2件	2件	● 達成	
	医療現場等での製品開発の着手件数		2件	3件	○ 一部達成	
					○ 未達成	
事業実績・成果	・地域企業が有する技術を活用し、医療介護現場ニーズに対応した新たな製品開発3件の着手を開始した。また、今年度6点の開発製品で約2億6,000万円余りの売上実績があった。 ・SAKUメッセにおいて、これまでの開発製品6点を出展し、地域の小中学生や高校生、一般の方などに対し、当事業について紹介した。(来場者数約3,400名) ・国際福祉機器展に、開発製品5点を出展し、延べ26件の商談を行ったことで、新たな販路開拓の足掛かりを得ている。					
今後の方向性	健康長寿に係る地域独自の取組みとして、個別プロジェクトの事業化を推進するとともに、参画企業を増やし、医療介護現場の課題の掘り起こし・市場調査等から開発製品の事業化まで、一貫した推進体制を構築する。					